

光センサ実験装置

KENTAC 1680

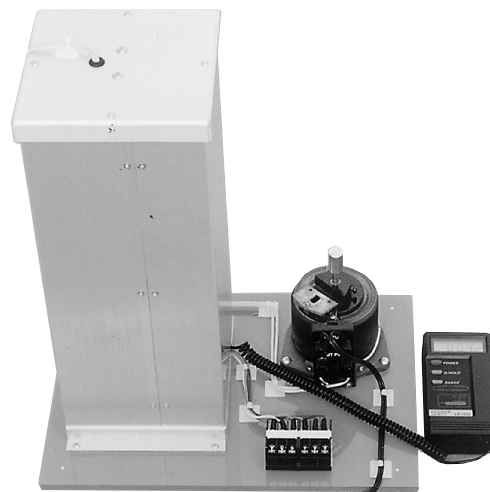
★Cds・ホトランジスタ・ホトダイオード

■ 学習項目 光半導体の特性試験

Cds 照度 - 抵抗特性
ホトランジスタ 照度 - 電圧特性
ホトダイオード 照度 - 電圧特性

■ 本体仕様

スライドトランス(AC100V,1A)
照明用ランプ(AC100V,40W)
光半導体基板(Cds・ホトランジスタ・ホトダイオード)
標準付属品/照度計(0~20,000Lux)・デジタルテスター



kタイプ熱電対温度センサ実験装置

KENTAC 1650

★工業用で一般的に使用される熱電対(kタイプ)

温度センサには各種有りますが、工業用に使用されるのは殆ど熱電対です。精度が要求される場合は白金抵抗が使用される場合もありますが、熱電対が圧倒的に多いようです。

熱電対にも使用される用途(冷凍庫や液体窒素、電気炉や工業炉等)により各種有りますが、一般的に多く使用される熱電対はkタイプです。このセンサの特性を学習します。

■ KENTAC1650の仕様

本体-温度センサー(熱電対 kタイプ1本)
シース 3.2mm、シース長 約150mm
冷接点用保温ボトル(kタイプ用)
シース 3.2mm、シース長 約150mm
入力 kタイプ、出力 銅線
水用投げ込み型ヒータ
AC100V、300W
温度/mV変換用電子回路(KENTAC3511)
入力 kタイプ(出力0~200℃を0~5Vに変換)
攪拌式温度加温器(マグネチックスターラ)
支持台(細管用挟み付き)
付属品-0~100℃水銀温度計(精密級)
寸法-約520×410×620
電源-AC100V

